

二十一日(土)

昼の部

一、義太夫「二人三番叟」



はなやぎ  
花柳 昌鳳生  
まさほうお

二代目花柳昌太郎に師事。現在は三代目花柳昌太郎に師事。「名古屋華生会」を主宰。協会、国立劇場主催公演、文化庁学校巡回公演、坂東玉三郎特別舞踊公演などに出演するほか、「能う会」「銀玲会」にて研鑽を積む。「キッズ伝統芸能体験」講師を務めた。新春大会賞、奨励賞を受賞。



はなやぎ  
花柳 静久郎  
せいくろう

幼少より花柳久鶴に師事。東京藝術大学に入学後、花柳基に師事。協会、国立劇場主催公演などに出演。「藝〇座」所属。「キッズ伝統芸能体験」講師を務めた。新春会長賞、大会賞、奨励賞受賞。

二、清元「田螺」



ふじま  
藤間 仁鳳  
じんおう

藤間章江、藤間仁章に師事。協会、国立劇場主催公演、文化庁学校巡回公演などに出演。子供向け体験事業で講師を務めるほか、「弧の会」同人としても各地で公演活動やワークショップを行う。新春会長賞、「弧の会」同人として文化庁芸術祭優秀賞などを受賞。



わかやぎ  
若柳 杏子  
きょうこ

幼少より日本舞踊を始め、平成22年より若柳公子に師事。日本大学芸術学部卒業。卒業制作作品に於いて学部長賞、川野希典賞を受賞。協会主催公演や国立劇場主催公演などに出演。新春最優秀賞、大会賞、東京新聞全国舞踊コンクール文部科学大臣賞を受賞。

三、長唄「俄獅子」



みずき  
水木 佑歌  
ゆか

水木流東京水木会理事長。昭和59年よりリサイクル「水木佑歌の会」を開催。協会主催の創作、新作公演、商業演劇、CM、海外公演(二十二ヶ国三十都市)の出演や振付、所作指導等多方面で活躍。協会理事。主な受賞に新春文部大臣奨励賞、舞踊批評家協会賞、第67回舞踊芸術賞など。重要無形文化財「日本舞踊」総合認定保持者。



はなやぎ  
花柳 秀衛  
しゅうえ

花柳寿南海に師事。日本大学芸術学部を学部長賞にて卒業。協会、国立劇場主催公演、文化庁学校巡回公演などに出演や振付で参加。日大芸術学部演劇学科非常勤講師。「キッズ伝統芸能体験」講師。主な受賞に文化庁芸術祭優秀賞、新春文部大臣奨励賞、東京新聞主催全国舞踊コンクール文部大臣奨励賞、みやこ賞、舞踊批評家協会新人賞など。



ばんどう  
坂東 朋奈  
ともな

幼少より祖母、坂東三津扇、母・坂東勝友に師事。坂東流師範。協会、国立劇場主催公演、協会東京支部城東ブロック公演等に出演。東京支部城東ブロック副ブロック長。NPO法人「集団日本舞踊21」正会員。



はなやぎ  
花柳 基紫瑞  
もとしずい

8歳より花柳紫瑞に師事。上京を期に18歳より花柳基に師事。日本大学芸術学部演劇学科日舞コース卒業。協会主催公演や文化庁主催学校巡回公演などに出演。子供向け体験事業等で講師を務める。新春文部科学大臣賞、大会賞、奨励賞受賞。



いずみ  
泉 秀彩霞  
ひであやか

幼少より泉秀弘に師事。後に泉幸霞、泉翔蓉、二世泉徳右衛門に師事。日本大学大学院芸術学研究科修士課程修了。協会主催公演や文化庁学校巡回公演などに出演。子供向け体験事業等で講師を務める。新春会長賞、大会賞、奨励賞受賞。

四、大和衆「河」



にしかわ  
せんざえもん  
西川 扇左衛門

十世宗家西川扇蔵に師事。協会公演、協会主催新作公演、(公財)日本舞踊振興財団主催の海外公演、文化庁学校巡回公演などに出演。子供向け体験事業等で講師を務める。新春会長賞、大会賞、東京新聞日本舞踊新鋭賞などを受賞。



はなやぎ  
きはく  
花柳 貴柏

幼少より花柳啓之に手ほどきを受け、後に花柳瀧蔵、貴答に師事。協会主催公演、東京文化会館主催「日本舞踊Xオーケストラ」公演ほか、全国各地の舞踊会に出演。父・花柳瀧乃丞と共に吉扇会を主宰。日本大学芸術学部非常勤講師。



はなやぎ  
けいえもん  
花柳 恵右衛門

花柳壽恵幸に師事。協会主催新作公演「新△道成寺」、「かぐや」、「走れメロス」のほか、東京支部公演等に出演。ミュージカル「太平洋序曲」の所作指導を担当。俳優としても映像作品や舞台、ラジオドラマ等に多数出演。



はなやぎ  
まさかつ  
花柳 昌克

母・花柳千代助、花柳基に師事。協会、国立劇場主催公演、文化庁学校巡回公演、坂東玉三郎特別舞踊公演など国内外の様々な公演に出演。新春会長賞、大会賞などを受賞。



ふじま  
とよひこ  
藤間 豊彦

藤間豊之助に師事。東京藝術大学音楽学部邦楽科日本舞踊専攻卒業。後に同大学の教育研究員助手を務める。協会、国立劇場主催公演、文化庁学校巡回公演などに出演。藤間流勘右衛門派「黎明の会」同人。「藤盛会」関東支部委員。「藝〇座」所属。新春奨励賞受賞。



まつかぜ  
こうよう  
松風 光陽

松風流宗家松風翠穂に師事。協会主催公演等に出演し、リサイトル「光陽の会」も主宰。宮城県利府高校や岐阜県多治見市子供教室の舞踊講師も務める。舞踊プロモーション主催「翔ぶの会」にて奨励賞受賞。



わかやぎ  
きちおう  
若柳 吉應

母・二代目若柳吉以に師事。協会主催公演や正派若柳流定期公演に出演するほか、正派若柳流日舞普及会などでワークショップや普及活動に取り組み。新宿区主催「伝統文化理解教育」講師を務めた。新春奨励賞受賞。

五、常磐津「靱猿」



ふじま  
らんこう  
藤間 蘭黄

祖母・藤間藤子、母・藤間蘭景に師事。「蘭黄の会」を主宰するほか、協会、国立劇場主催公演などに多数出演。平成28年度文化庁文化交流使に指名され、十力国十四都市で活動を行う。主な受賞に日本芸術院賞、芸術選奨文化庁科学大臣賞、紫綬褒章受賞。重要無形文化財「日本舞踊」総合認定保持者。



にしかわ  
せんぞう  
西川 扇蔵

父・十世宗家西川扇蔵に師事。「西川箕乃助の会」主宰、「五耀會」同人。西川流に伝わる古典舞踊、十世扇蔵振付作品の伝承に努める一方、自身の創作作品も多数発表。また外国人への日本舞踊の啓蒙活動等を国内外で開催。協会常任理事。協会東京支部長。紫綬褒章受賞。主な受賞に日本芸術院賞、芸術選奨文化庁科学大臣賞、花柳壽應賞新人賞。重要無形文化財「日本舞踊」総合認定保持者。



わかやぎ  
きちゆうすけ  
若柳 吉優亮

父・若柳宗樹に師事。協会、国立劇場主催公演、東京文化会館主催「日本舞踊Xオーケストラ」、文化庁学校巡回公演などに出演。「キッズ伝統芸能体験」講師を務めたほか、子供向け体験等で講師を務める。新春奨励賞受賞。



まるやま  
さな  
丸山 紗奈

2歳より祖母・若見匠流宗家若見匠風傳に、後に父・二世家元若見匠祐助に師事。現在8歳。紀尾井ホール「藤娘」にて初舞台。令和6年、協会東京支部主催「日本舞踊ジュニアコンクール」団体の部、「藤娘」(姉との二人立ち)にて第1位・低学年の部「羽根の禿」にて第1位受賞。